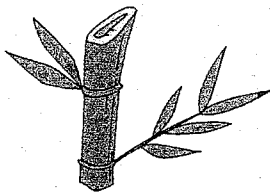


青竹

～ AOTAKE ～



第1号

令和2年6月8日

松島中学校 進路担当

◇ 最終学年の始動！躍動の年にしよう

いよいよ最上級生。そして、九年間の「義務教育」最終学年になりました。卒業後の進路を決定するという、節目の一年です。

一年後には、「進学・就職」と皆さん一人ひとりが決めた「道」を進んでいきます。自分の進む道を決めるのは、親でも先生でもなく、あなた自身です。あなたの人生は他でもない、あなた自身のものだからです。3年生になった今、自分の願いや夢を見つめ直し、目標や目的意識を持ち、計画を立て実行していきましょう。

「一生懸命がカッコいい」という言葉がありますが、この言葉のように、何でも素直に、懸命に、物事に向き合うことが大切です。そうすることで、「受験」という今の時期に、自分の学びと心を鍛え、成長できるチャンスは広がり、進路選択の幅も広がります。

人は、困難を乗り越えることで大きく成長できます。つまり、今のあなたの「一生懸命」は、未来の夢につながっているのです。

「青竹」について

竹は、生長が早いことで知られています。どんなに雪が積もっても決して折れることなく、しなやかに曲がりその重さを受け止め、やがては、はねのけてしまいます。

松島中の生徒も「青竹」のように、しなやかに、たくましく、まっすぐ 成長してほしいとの願いが込められています。

進路を考えることは「生き方」を考えること

「進路選択をすること」を、ただ高校を選択・決定することと考えてはいませんか。「卒業＝高校進学」が当たり前ではありません。「専門学校」に進む人も、「就職」する人もいます。選択肢はさまざまです。

進路選択とは、「自分の将来の生き方」を考えることであり、自分の夢を具体的に描き、今の自分の指針を見つけることです。

進路選択は与えられるものではありません。自分が「責任」をもって手に入れるものです。

～ 進路を切り開く中学生になるために・4つの心の構え ～

- ★自分の進路を、社会の中で自分の将来の生き方とも結びつけて自分自身で深く考えること。
- ★目標を持ち、「なぜ勉強をするのか」をはっきりさせ、自主的に学びながら、学び方（勉強の型）を身につけること。
(スポーツと同様、日頃のトレーニングが大切です。)
- ★生活のリズムを確立し、自分の甘えを乗り越える意志の力、実行する力を鍛えること。
- ★切磋琢磨(せっさたくま)し、共に取り組む仲間をつくること。

みなさんには、松島中を担う最高学年としての頑張りが期待されています。自分に責任を持ち、周囲への思いやりの心を忘れず、心身共に健康で、成長できる1年にしましょう。

今のやる気あふれる気持ちを最後まで持ち続けて、困難にも弱音をはかず、最後まで乗り越えていってほしいです。

私たち教師も力の限り、応援します。また、みなさんが進路選択・決定するときのお手伝いができるよう、進路通信「青竹」を発行します。

保護者の皆さまへ

ご家庭で進路について語り合えるような進路情報を提供していきます。どうぞ、よろしくお願いします。